

入札監理小委員会における審議結果報告

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

情報ネットワークシステム運用管理業務及びユーザ支援に関する業務

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（以下「産総研」という。）の「情報ネットワークシステム運用管理業務及びユーザ支援に関する業務」について、当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業の概要

- 選定の経緯としては、各省庁・独立行政法人に対し、行政情報ネットワークシステム関連業務について、市場化テストの一斉導入が求められ、公共サービス改革基本方針（平成 24 年 7 月 20 日閣議決定）別表において選定された案件である。今回、市場化テスト 1 期目である。
- 当該業務は、産総研のつくばセンター及び地域センターにおける情報ネットワークシステムの安定稼働を目的とした運用管理及び役職員等のユーザ支援を業務内容とするものである。
- 事業期間は、5 年間（平成 30 年 4 月から平成 35 年 3 月）。

2. 市場化テストの実施に際して産総研が行った取組について

主に以下の点を変更し新規参入を促進。

- 入札参加グループでの参加を可能に。（資料 5－2：P. 10）
- 資料閲覧期間を新たに設定（資料 5－2：P. 10, P. 16）
- 業務従事者に求められるスキルについて条件緩和（経験年数 5 年以上から 1 年以上）（資料 5－2：P. 70）

3. 実施要項（案）の審議結果について

【論点】「総合評価基準書」（資料 5－2：P. 82）、「(2) 加点を付与する項目」の(4)において、「体制が具体的に示されていること」と「リスクが生じた際の有効な対応が可能か」との 2 つの評価の視点が記載されている。1 つの項目に 2 つの評価の視点があると、評価の点数配分が分かりにくいのではないかと。

【対応】「(2) 加点を付与する項目」の(4)について、評価項目を評価視点毎に、(4)と(5)の 2 つに分割する修正。

4. パブリック・コメントの対応について

平成 29 年 8 月 16 日から 9 月 7 日までの実施されたパブリック・コメントにおいて、

3 者から 49 件の意見等が寄せられた。意見内容は、仕様の明確化に関するもの、文言の平仄等記載ぶりに関するものが大半であり、7 件については必要な対応を行った。その他については、実施要項の修正には至らなかった。（【修正箇所】資料 5－2：P. 23, P. 45, P. 57, P. 59～63, P. 83, P. 84）

以 上